

2026年8月31日

「むさしのフレンズローンNEXT」による お取引先企業のサステナビリティ経営支援について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、「むさしのフレンズローン NEXT」を活用し、お取引先企業のサステナビリティ経営を支援いたしましたので、お知らせします。

「むさしのフレンズローン NEXT」は、お客さまに「CO₂排出量削減」や「健康経営優良法人認定の取得」といった環境・社会課題の解決に資する目標を設定いただき、その達成状況に応じて融資利率が変動する融資商品です。融資利率の変動を目標達成への動機付けに繋げ、持続可能な企業行動を後押ししていくことで、お客さまの企業価値と地域のサステナビリティ双方の向上を目指しています。

当行では今後も取組状況のモニタリングなど継続的なコミュニケーションを行うとともに、各種コンサルティングサービスの提供など、目標達成に向けた伴走支援に取り組んでまいります。

《企業・取組概要》

企業名	有限会社 ヘルパーステーション
代表者	代表取締役 鶴飼 清弘
所在地	熊谷市野原 135-6
業種	介護・福祉・コインランドリー業
設立	1999年10月
取組内容	脱炭素社会実現に向け、介護の質・安全性に配慮しながら省エネ設備への更新を進め、CO ₂ 排出量を削減する。
目標	CO ₂ 排出量の削減 (2030年度末までに2025年度比13.5%の削減を図る)
評価書	以下のホームページリンクよりご覧ください。 https://www.musashinobank.co.jp/corporate/fln/pdf/achievements_20260831.pdf

以上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 コンサルティング営業室 原 祐太
TEL (048) 641 - 6111 (代)

